



学校だより

第 425 号



令和 7 年 2 月 21 日
砺波市立砺波南部小学校

TEL 33-1373 Fax 33-1374
E-mail tonami-nanbu-es@tym.ed.jp

時代は変わる

情報担当 篠原 天馬

子供たちが過ごす今日の環境は、急速に変化しています。特に情報技術が発展し、子供たちだけでなく私たち大人の日常生活や仕事、さらには学びの在り方にも大きな影響を与えています。このような時代において、「**情報活用能力**」を身に付けることは、子供たちの将来にとってとても大切なことであると考えます。



「**情報活用能力**」とは、「情報を収集・分析し、適切に活用する力」のことを指します。授業で例えると、問題の解決に向かって、教科書だけでなくインターネット等を使って必要な情報を集め、その情報を整理しながら自分の考えをもったり、タブレット端末を使って友達に考えを伝えたりすることが挙げられます。



しかし、インターネット上には様々な情報が存在し、時には不正確な情報や有害な情報もあります。そのため、様々な視点から情報の信頼性を判断する力や正しい情報を発信する力、情報モラルの知識等を養うことが必要です。このような力を身に付けるために、子供たちはさまざまな教育活動を通して情報の扱い方を学んでいます。第5学年では、社会科で「私たちの生活と情報との関わり」、道徳科では「情報モラルや人権」、国語科

では「メディアとの付き合い方」等、様々な教科の学習を通して、情報の扱い方やメディアとの関わり方を学んでいます。

しかし、「**情報活用能力**」を身に付けるには、学校だけでは限界があります。ご家庭でも「**情報活用能力**」を育むための環境を整えることが大切です。例えば、子供と一緒にインターネットを使って調べものをしたり、複数のメディアのニュースを見比べたりすることで、情報について話し合う場をもつことができます。また、2学期末に配布しました「**タブレットルール**」を活用し、情報モラルについて定期的に振り返ったりルールを見直したりすることもできます。この「**タブレットルール**」を用いた取組は、来年度も継続して行う予定です。

私たち大人が、子供たちに「**情報活用能力**」をしっかりと身に付けさせることで、子供たちは将来、情報を適切に使ひこなし、豊かな人生を築いていくことができると思います。保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

タブレットの使い方をふり返ろう

次のルールを守り、自分も仲間も大切にできましたか？

【健康に過ごすために】

覚えていたか	ルール
<input type="checkbox"/>	タブレットは、自から30cm以上はなし、姿勢よく見ている
<input type="checkbox"/>	目がかわかないように、遠くを見たりまばたきをしたりしている
<input type="checkbox"/>	ぐっすりねるために、ねる1時間前からはタブレットなどのデジタル機器を使わないようにしている
<input type="checkbox"/>	運動や読書などにも取り組むために、休み時間に使うときは、のびのびタイムが昼休みの時間のどちらかにしている

【安全を守るために】

覚えていたか	ルール
<input type="checkbox"/>	自分のパスワードは秘密にし、友達にも教えないようにしている
<input type="checkbox"/>	デスクトップなどの設定を勝手に変えないようにしている
<input type="checkbox"/>	学習に関係のないサイトへ入らないようにしている
<input type="checkbox"/>	学習で決められたサイトやアプリのみ使っている
<input type="checkbox"/>	先生の許可なしで、人にメッセージやカードを送らないようにしている
<input type="checkbox"/>	火をつける書き込みはしないようにしている
<input type="checkbox"/>	まわりの人に迷惑がかかるくらい大きな音を出さないようにしている

【家で使うときのルール】 家の人と決めましょう

<3月の主な行事予定>



- 3日(月) 集金振替日
校外班集会、集団下校
- 3日(月)~7日(金) 5限後放課
- 7日(金) 卒業おめでとう集会
- 12日(水) 5限後放課



- 13日(木) 卒業式予行
- 18日(火) 卒業証書授与式
- 19日(水) 5限後放課
- 20日(木) 春分の日
- 21日(金) 給食終了
- 24日(月) 修了式



学びを活かして

算数科「長い長さをはかってあらわそう」の学習では、1mものさしを使って、学校のいろいろなものを測定する活動を行いました。黒板や廊下の幅、ロッカーの高さ等をグループの友達と1mものさしをつなぎあわせて測ったり、めもりを読んだりして、意欲的に学習する姿が見られました。

学習後の大雪の日、「今日、ニュースで100cm積もるって言ってた!」と話した子供がいました。すると、「100cmってことは1mや!」「ランドセルロッカーくらいの高さやよ」「(体を指差しながら)ここら辺まで積もるってことやよ」「私のあごくらいの高さかな」などと、みんなが立って1mの長さを様々な形で表し始めました。学習と生活が結びつく場面が見られたように思います。2年生の算数では、他にもこれからの生活で活用する時刻や水のかさ、かけ算等も学習しました。学んだことを自分の力で生活に活かせるよう、サポートをしていきます。

(2年担任 棚田 朱音)



異学年活動を通して

砺波南部小学校では、4年生以上の児童がクラブに所属し、異学年で共通の興味や関心を追求し、仲良くクラブ活動に取り組んでいます。今年度は、球技クラブやゲートボールクラブ、タブレットクラブなど9つのクラブが活動しています。

家庭クラブは、調理と手芸に取り組み、手芸の作品を2月にランチルーム前の廊下に展示しました。イラストクラブも3月に作品展示を計画しています。合奏クラブは、先日行われた「にじいろステージ」で「晚餐歌」を演奏しました。



2週間に1回程度の活動ですが、違う学年の仲間と教え合ったり、一緒に演奏したりチームを作って競い合ったりする活動を通して「思いやりの心」や「がんばる心」を育てています。3年生の子供たちは、クラブ見学を通して活動内容を知り、来年度から始まるクラブ活動への期待を膨らませています。



(クラブ担当 高正 淳)

かがやく南部っ子

◆砺波市民スポーツ大会

ジャイアントスラローム 小学男子低学年 第2位 3年 小松 煌翔

◆北日本女流アマ囲碁大会

Bクラス 優勝 3年 永田 楓花

◆富山県小・中・高校生書初大会

推選 3年 高木 結愛 6年 山下 結希乃

特選 2年 藤井 絢士 4年 夔本 莉乃 5年 井林 星那

